

広報 あじがさわ

2023

2月

No.621



《主な内容》

- ▽ 町長年頭の挨拶
- ▽ お知らせ 鱈ヶ沢まちづくり応援補助金の受付
町県民税・所得税申告相談 ほか

《今月の表紙》

令和4年度20歳を祝う式典
詳細は裏表紙をご覧ください。

令和5年 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆さまにおかれましては、
新春を健やかに迎えになられたこ
とと心からお慶び申し上げます。

さて、ここ数年の新型コロナウイルス
感染症につきましては、これまで
皆さまに感染防止などのご協力が
ただく一方、地域経済対策を
まいりました。

今後も引き続き対策に取り組ん
でまいります。

また、昨年8月の大雨により、
鱈ヶ沢町は被害総額約37億円にの
びる甚大な被害を受けました。

町では、被災された皆さまへの支
援と、災害復旧事業を進めながら、
引き続き復旧、復興に努めてまい
ります。

さらに、県による「河川激甚災害
対策特別緊急事業」、県と町による
「中村川緊急治水対策プロジェクト」
により、再度災害の防止・軽減



に取り組んでまいります。

一方、8月の大雨被害により一部
区間が不通となっていたJR五能線
が、昨年末には全面再開いたしま
した。

観光客の往来も徐々に回復しつ
つありますが、今年は白神山が世界
自然遺産登録30周年を迎える一方、
4月からはJR東日本による津軽地
域の重点販売も実施されます。

こうした機会をとらえまして、町
では「ヒラメのヅケ井」などをテ
マにした食の3大イベントや、北前
船寄港地や津軽藩の歴史文化を生か
した取組を進めてまいります。

さらに、津軽地域14市町村で構成
される地域連携DMOクランピオ
ニ―津軽による広域観光を推進し、
鱈ヶ沢町にたくさんの人を呼び込み、
交流人口の拡大と経済の活性化を
図ってまいります。

どうか今後とも、町民の皆さまに
は町発展への一層のご理解とご協
力をお願いいたします。

結びに、本年が町民の皆さま方
にとって、健康で幸せな年に、また、
卵が跳ねるように飛躍の一年とな
りますことを祈念申し上げます、
挨拶いたします。

鱈ヶ沢町長 平田 衛

町出身選手がクラーク記念国際高校で活躍



豊沢君の今後の活躍が期待されます

鱈ヶ沢中出身でクラーク記念国際高校（北海道深川市）1年
の豊沢羅貴君（赤石町）が、11月18日から行われた第53回明
治神宮野球大会に、北海道地区代表として出場しました。ク
ラーク高校は大阪桐蔭高校に敗れましたが、秋の北海道大会で
優勝したことから、3月に行われる第95回記念選抜高等学校
野球大会（通称、春のセンバツ）への出場が有力視されていま
す。

【豊沢羅貴君からのメッセージ】

憧れの神宮大会で見つけた課題に向き合い、センバツ出場メ
ンバーに選ばれるよう頑張ります。皆さんに勇気や希望を与え
られる選手になれるよう感謝を忘れず、努力していきますので
応援よろしくをお願いします。

西海小で郷土カルタ大会を開催

12月13日、西海小学校（川浪久和校長）で毎年恒例の校内
カルタ大会が開催され、学級代表戦と全校児童が出場する個人
戦が行われました。児童は上の句が読み上げられると、瞬時に
反応して札を取り、カルタの枚数を競い合っていました。

吉田璃空君（5年）は「代表戦で6年生に勝って嬉しい。来
年も代表になって勝てるように頑張りたい」と話していました。

【西海小カルタ大会を動画で公開中】

町学校教育委員会では、小中学校の行事などの動
画をYouTubeで公開しています。URLを検索また
は二次元バーコードを読み取ってご覧ください。

URL <https://youtu.be/dodGxDBB3Bs>



一瞬の勝負に目が離せません

カラオケ愛好会が町と町社協へ寄附



左から井上事務長、本庄さん、岩谷会長、加藤副町長

12月14日、鱈ヶ沢町カラオケ愛好会の岩谷松子会長と本庄博昭さんが町役場を訪れ、福祉活動などに役立ててほしいと町へ10万円、鱈ヶ沢町社会福祉協議会へ8万円を寄附しました。

カラオケ愛好会はこれまで、チャリティー歌謡発表会や高齢者施設の慰問活動を行ってきましたが、会員の高齢化のため、昨年6月に解散しました。

岩谷会長は「町の多くの皆さんに支えられて活動を続けてこられました。寄附金はお世話になった皆さんのために使ってください」と話していました。

加藤副町長は「解散は残念。寄附金は有効に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

今郁子さんが教育委員に任命されました

教育委員の任期満了に伴い、今郁子さん（保木原）が新たに教育委員に任命され、12月27日、町役場で加藤副町長から委嘱状が交付されました。

今委員の任命は、令和4年12月9日に開会した鱈ヶ沢町議会12月定例会に教育委員任命同意案として上程され、全会一致で議会の同意を得られたことによるものです。

任期は令和4年12月26日から4年間で、他の教育委員と共に町教育行政の振興に努めることとなります。

今委員は「他の委員と協力しながら、町の子どもたちのために精一杯力を尽くしていきたい」と挨拶しました。



教育委員に任命された今委員

こんにちは！地域おこし協力隊です

今月は魚の冷凍についてお話しします。どのご家庭でも魚を冷凍することは多いと思いますが、解凍すると臭みが増していたり、パサパサになっていたり、品質を保ったまま冷凍しておくことが難しいのではと思います。魚は肉よりも組織が繊細なので、冷凍前の処理・解凍を適切に行う必要があります。

冷凍前の処理に関しては、魚の組織をできるだけ壊さないようにするため、急速に冷凍する必要があります。アルミやステンレス製の熱伝導率の高いトレイの上に魚を置いて冷凍庫に入れたり、魚を分厚いまま冷凍するのではなくできるだけ薄く切ったりするなど、急速冷凍を心がけることが大事です。保存時の乾燥や酸化を防ぐために、フリーザーバッグなどの密閉保存袋を用いて空気を抜いた状態でスキ間ができないように保存することも大切です。

解凍する際は、生食用の場合は氷水解凍がむいています。加熱用の魚に関しては、時間に余裕があるときは冷蔵庫での自然解凍、急いでいるときは流水解凍をオススメします。常温での自然解凍は、食中毒のリスクが高くなるのであまりオススメしません。

私たちも色々な魚の急速冷凍を試していますが、魚の冷凍は奥が深く、ベストな冷凍・解凍法を見つけることが難しいです。画期的な冷凍法などを知ってましたらぜひ教えてください。

(地域おこし協力隊 川村遊・中村亮介)



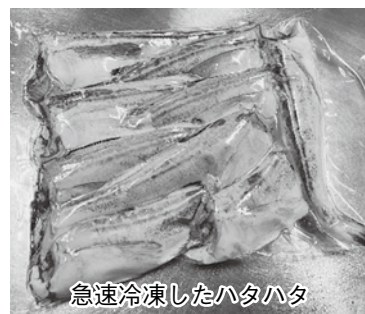
ツイッター
@aji_gyogyo



インスタグラム
@aji.gyogo

ツイッター・インスタグラム 更新中！

鱈ヶ沢で獲れている魚をツイッターやインスタグラムで紹介しています。ぜひフォローお願いします。



急速冷凍したハタハタ



急速冷凍したボタンエビ

地域福祉をサポートする身近な相談相手

地域を見守り、つなぐ民生委員・児童委員

皆さんがお住いの地域に民生委員・児童委員と呼ばれる方々がいるのをご存知ですか？

民生委員・児童委員は、私たちの身近な相談相手として、地域住民からの生活上の悩みや困りごとなどの相談に応じています。

令和4年11月30日、民生委員・児童委員の3年間の任期が終了し、同年12月1日に一斉に改選され、51名の民生委員・児童委員が新たに委嘱されました。

12月15日、山村開発センターで民生委員・児童委員協議会委嘱状伝達式が行われました。



中村地区の民生委員・児童委員を代表して委嘱状を受け取る三浦委員

■民生委員・児童委員とは？

民生委員・児童委員は、民生委員法と児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。

民生・児童委員が皆さんの相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めます。

このうち、厚生労働大臣に指名され、児童福祉の相談支援を専門とする「主任児童委員」も含まれています。

■さまざまな活動を行います

民生委員・児童委員、主任児童委員は、住民の皆さんと同じ立場で日常での困りごとを聞いてくれる相談役です。高齢者や障がいを持つ人、育児や子どもの問題、生活に困窮している世帯など、支援が必要な方の状況を把握し、さまざまな相談に応じてアドバイスなどをを行っています。

また、地域の見守り活動や訪問活動も行っています。

■こんなとき、相談してください

介護、子育て、生活困窮など、幅広い相談に応じます。

・高齢者向けのサービスを受けたいけれど、どうすればいいの？

・病気などで生活に困っている、相談に乗ってほしい。

・近所に困っている人がいるけど、声をかけられない。

・子どもの子育てのことなど相談したい。

・虐待を受けている、虐待を目撃した、虐待ではないかと思うケースの心当たりがある。

■安心してご相談を！

民生委員・児童委員、主任児童委員は、地域の住民の中から選ばれるので、皆さんと同じ目線で相談に応じてくれます。

また、活動上知り得た情報について守秘義務が課されているため、相談内容の秘密は守られます。

この守秘義務は、委員退任後も引き続き課されますので、安心してご相談ください。

新たに会長に就任された後藤さんにお聞きしました

鯉ヶ沢町民生委員児童委員協議会 会長 後藤 治美 さん

(担当地区：漁師町・新地町)

これまで鯉ヶ沢地区の地区長として活動してきましたが、この度の一斉改選に係る組織会において会長に就任しました。どうぞよろしくお祈いします。

今回、新たに13名の方が委員となりましたが、その委員や再任された委員の皆さんとともに、これまで以上に活発な地域活動ができる組織づくりに努めたいと思っていますので、相談事や困りごとがあった時は遠慮せずに担当地区の委員にいつでも連絡ください。



お住いの地区の民生委員・児童委員をご確認ください

民生委員・児童委員は、それぞれ担当地区が決められています。お住いの地区の委員が欠員の場合は下記までお問合せください。今後、委員が決まりましたらお知らせします。

■各地区の民生・児童委員一覧（敬省略）

鱈ヶ沢地区	
担当地区	氏名
田中町・七ツ石町	菊谷 全弘
西松島	古川 静江
二丁目・米町	蝦名 利信
一丁目	小田切 洋子
新町・釣町	伊藤 健
浜町	葛西 つま子
漁師町・新地町	後藤 治美
淀町・富根町	田澤 裕子
大和田	中山 みどり
小夜	工藤 健
	欠 員

舞戸地区	
担当地区	氏名
岩谷・三ツ沢	神 均
新田	川野 良一
本町・宮浜・高森	木村 正範
坂本一・浜毛	欠 員
坂本二	木村 のり子
林町	大澤 綾子
館	小沼 友一
東町	太田 廣明
上野・みどり団地	三浦 佳菜子
鳴戸ヶ丘	葛西 芳子

赤石地区	
担当地区	氏名
赤石	石岡 幸男
	佐藤 和夫
姥袋・牛島	今 信一
日照田	戸澤 康一
館前・川崎	伊東 久美子
山子・漆原	石田 義弘
目内崎	伊藤 真規子
金沢	兼平 文江
種里	中嶋 しめ子
小森・梨中	太田 義憲
一ツ森・鬼袋・大然	山口 とし子
深谷・細ヶ平・黒森	滝吉 春子

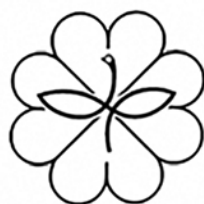
※太字は新任の委員です

中村地区	
担当地区	氏名
中村	三浦 武正
中村・間木	今 啓子
中下	齋藤 博
長間瀬	佐藤 キヨエ
浜横沢・大宮	石井 成一
小ノ畑	本間 八枝子
除木・蓬平	一戸 敏文
一本杉	日照田 ちか子
白沢・松代	豊澤 滝枝
長平・和開	工藤 良子

鳴沢地区	
担当地区	氏名
北浮田・川尻	神 真理子
南浮田	長谷川 つづ子
保木原・鳴沢駅前	長谷川 謙司
湯舟	神 とし
小屋敷・北開拓	神 直美
山田野	白川 良
建石	井上 順子
建石・西建石	木村 イク子

主任児童委員	
担当地区	氏名
全区	工藤 律子
	渋谷 貴子
	木村 美穂

民生委員・児童委員のマーク



幸せのシンボルである四つ葉のクローバーの中に、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す「双葉」を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。

関ほけん福祉課 福祉班(☎116)

毎月1日は「あじがさわ健康の日」

2月のテーマ「生活習慣病」

★高血圧を予防しよう★

高血圧は日本人に非常に多い病気で進行すると重篤な病気の原因になります。若い時から高血圧にならない生活習慣を身につけることが大切です。

●3人に1人が高血圧

令和元年国民健康・栄養調査によると、約3人に1人が高血圧で日本人に大変多い病気となっています。鯉ヶ沢町では、治療している方が最も多い生活習慣病です。(出典：R3KDB医療費分析 患者千人当たり生活習慣病患者数)

高血圧の基準値
140/90
mmHg以上

※条件やリスクにより
基準値は異なります

●進行すると脳梗塞や心筋梗塞の原因に

高血圧は自覚症状がないことがほとんどです。しかし、血圧が高い状態が続くと、動脈の内壁に強い圧力がかかります。高血圧が進行すると脳や心臓、腎臓に重大な障害を与え、脳梗塞や心筋梗塞などの合併症を引き起こします。



●高血圧と塩分の関係 ～食塩摂取の6割は調味料から～

からだは、体内の塩分濃度が0.9%になるように調節しています。塩分を摂り過ぎるとからだは薄めようとして水分量が増えるため、血圧が上がります。

日本人の食塩摂取の6割はしょう油や食塩などの調味料から摂取していることがわかっており、日本高血圧学会では、おいしい減塩食品を「減塩食品リスト」としてホームページに掲載しています。

町内のスーパーやドラッグストアにも減塩のしょう油や食塩、米菓などが販売されていますので、ぜひお試しください。

減塩食品リスト



●2月は、「全国生活習慣病予防月間」です。

【2月の乳幼児健診日程】

健診	健診日 [受付時間]	場所	対象	持ち物
1歳6か月児健診	2月9日(木) [12:45~13:00]	中央公民館 2階和室	令和3年6月・7月・8月生まれ	母子健康手帳 バスタオル 送付される問診票 ほか
乳児健診	2月16日(木) [13:00~13:20]		3か月児：令和4年10月生まれ 6か月児：令和4年8月生まれ 10か月児：令和4年4月生まれ	母子健康手帳 バスタオル

もうすぐ締切です!!

「あじがさわ元気健康ポイントラリー」の今年度の応募締切は、1月31日(火)です。

素敵な景品が当たるチャンスです！まだ応募していない方は、締切日までにはほけん福祉課 健康推進班の窓口へお願いします。

五所川原保健所
こころの健康相談



2月9日(木) 13:00~14:00
電話 0173-34-2108 (要予約)

新型コロナウイルスワクチン接種の予約はお早めに

新型コロナウイルスの感染が拡大しており、なかなか落ち着かない状況にあります。行動制限がなく、旅行支援等の経済支援対策が進められていますが、少しでも安心して外出できるよう早めのワクチン接種をご検討ください。また、新型コロナウイルスに感染した方も行動制限が解除され、体調が回復していれば接種は可能です。

町では、1月、2月もオミクロン株対応ワクチンを接種できる体制を継続しており、詳しい日程は、12月22日発行の毎戸配布チラシ「新型コロナウイルスワクチン接種についてvol.13」に掲載していますのでご覧ください。

3月以降の日程に関しては、現時点では未定です。日程が決まりましたら、毎戸配布チラシ等でお知らせいたします。

【予約・お問合せ】鱈ヶ沢町新型コロナウイルスワクチン接種対策室 [☎82-0909] (土・日・祝日は除く)

インフルエンザ予防のおやくそく お口をカバー、手を洗いグマ

インフルエンザの流行にそなえて、一人ひとりができること。外出した後は、こまめに、ていねいに手を洗いましょう。せき、くしゃみなどの症状がある時は、きちんとマスクを。まわりの人にうつさないよう、せきエチケットも忘れずに。みんなで守りたい、インフルエンザ対策のお約束です。

☎・☎ほけん福祉課 健康推進班(☎144・145・146・147)

健康 万歩計

健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすために必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです(広報あじがさわでは不定期に掲載しています)。

《今月のドクター》

佐藤 秀平 先生

エルム女性クリニック 院長



そのサプリメント(健康食品)は本当に必要ですか？

自分自身や家族の体調や健康状態に不安を感じることは誰にでもあることだと思います。「保健機能食品」とは、国による有効性と安全性の審査を受け、消費者庁長官の許可を得て特定の保健の用途に適する旨を表示した食品であり、サプリメントや健康食品とは異なるものです。

医療従事者でも言葉が似ているため混同しがちですが、サプリメントや健康食品というのは、国の正式な制度として用いられている言葉でもありません。その名称の表示の許可や作成および販売のための認証や届出という制度は全くありません。サプリメントはメーカーが自主的に判断して販売しているものです。形としては医薬品の錠剤のような物も多数販売されていますが、この製造も医薬品とは全く異なる製造過程によるもので、内容の成分量の表示などの義務もありません。特に最近では、健康やダイエット、あるいは美容などに良いといわれている様々な成分を多種表示して販売されている高価なサプリメントも多く見受けられます。

最近、産婦人科だけでも非常に増加している問

題は、そのサプリメントによる健康被害です。女性や妊婦さんで問題が多いのはEPA(DHA)という魚類の油に含まれる成分、そして植物性エストロゲンやプラセンタという成分のものです。これらは不正出血の原因になるのですが、時に前者は非常に多くの方が知らないままに摂取しています。人間が健康に暮らしていくために必要な量以上の成分を摂取することによってむしろ害になるものが多くあります。科学的に疾患が治る成分であれば既に医療や医薬品として病院で処方などがされているはずですが、また疾患の予防のためであったとしても、個人個人に合っているのかどうかを検討した量ではありません。例えばハーブティーでも摂取しすぎたために胎児や新生児が死亡してしまうことがあります。抗酸化作用の成分が多く含まれるものは妊婦さんにはむしろ危険です。自然由来のものが安全というものでもありません。またダイエット食品で月経不順となる方も多くいます。

サプリメントは使用する前にぜひ自身の主治医に一度相談してみたいはかがでしょう。

令和5年度 鱒ヶ沢町公募制補助金

まちづくり応援補助金の 応募受付が始まります

『まちを元気』にする活動（事業）を応援します！



元気で活発な地域づくりには、皆さんが主体となって取り組む活動が必要です。まちづくり応援補助金は、元気で住み良い町にするために各団体が自主的に取り組む活動に対して、町が交付している補助金です。

興味のある団体は下記要項をご覧のうえお申込みください。

町ホームページからもご覧いただけます。

※この補助金制度は、令和5年度予算の範囲内で実施することが前提となっています。

☎・☎政策推進課 政策調整班(☎336)

《 募 集 要 項 》

1. **対象事業** 令和5年度内に実施を予定する事業が、下記に該当すると認められる事業であること
 ▼『公益性』（※その事業が個人だけでなく広く社会一般のためになること）
 ▼『発展性』（※その事業が継続すること、または発展させる考えがあること）
2. **対象分野** 例）産業振興、教育振興、文化伝承、スポーツ振興、健康増進、福祉対策、観光振興、インバウンド対策、移住定住促進対策、環境問題対策など、鱒ヶ沢町を元気に、そして住み良い町にするための事業を対象とします
3. **対象団体** 鱒ヶ沢町に拠点を置き、**町内で活動する団体**
 （※法人格の有無は問いませんが、複数名で活動している団体であること）
4. **補助金額** 活動内容で適当と認められた経費の**10/10以内**で、**上限額は30万円**
5. **事業期間** 交付決定通知後（6月頃）から翌年2月末まで（※実績報告等は年度内中の提出及び事務処理）
6. **審査方法** ①事業内容が「**有益か**」と②収支予算が「**適正か**」を、町民等で構成する町補助金審査委員会で聞き取り審査をして決定します
7. **募集期間** 令和5年**2月1日（水）～17日（金）** [期限厳守]
8. **申請方法** 応募書類〈公募制補助金事業計画書〉を政策推進課へ提出〈持参または郵送〉
 （※様式は役場2階担当課窓口、もしくは町HPから取得可能）
9. **今後のスケジュール案**
 ①応募内容をまとめ、審査員のヒアリング実施 → ②ヒアリング内容を精査し、内示額を通知 → ③内示金額で各団体が交付申請書を町に提出 → ④町からの交付決定通知で事業開始 → ⑤翌年2月末までに事業を完了し、実績報告を町に提出 → ⑥書類が適正と認められたら入金手続きへ



※次ページにも大切なことが書かれています

★補助金応募時の注意点とポイント！ ～必ずご確認ください～



- ▼基本的には、同一団体による同一事業は、通算3か年、までとします。これは、新たに応募する団体を広く受け入れるため、またその事業の3年間の実績から独立的継続性を推進するためです。
なお、4か年目以降の応募も受付しますが、継続して実施していくべき事業と認められない場合は不採択になりますので、ご理解のうえ応募ください。
- ▼応募をする際、なぜその事業が必要なのか ⇒ 事業実施でどうなると思うかといった、達成すべき目的が明確であることが大きなポイントとなります。
また、備品購入で応募される団体については、備品購入後も3年以上は事業継続する長期的なビジョンがあることが前提で、継続性が明確でない場合は対象外となります。応募の際、そうした考えが詳しく書かれているとわかりやすいです。
- ▼補助金ですので、応募の際は見積書の添付や詳細な経費内訳は必須です。また、審査で認められた経費以外に補助金を使用することはできません。
- ▼審査員のヒアリングにおいて、弁当代や茶菓子代などの食糧費・イベント開催に伴う傷害保険経費などの一部が補助対象外になった実例があります。応募の際、そうした経費は内容精査の上、一部を自主（自己負担）経費に計上することもご検討ください（※全てが対象外という訳ではありません）。
- ▼町を盛り上げるイベント等の開催にあたっては新型コロナウイルス感染防止対策を行うことが条件となります。応募の際に防止対策計画を明記していただきます。
- ▼同事業継続で応募する団体は、ヒアリングの際に令和4年度事業の実績報告(概要)をしていただきます。

～ 令和4年度（2022年度）の各団体（一部）の活動を紹介します～

— 赤石芸能保存会 — 地域活動推進事業

赤石芸能保存会は、「赤石まつり」「赤石ねぶた」「御山参詣」などの地域の伝統芸能、伝統行事を保存・伝承する活動のほか、高齢者宅の除排雪奉仕を行うなど、地区住民の皆さまに喜ばれるような地域活動を推進する事業を行っています。

令和4年度は、前年も実施した「しめ縄・奉納俵・大絵馬制作・ライトアップ」を継続実施したほか、新しく整備した獅子頭（権現様）で町内などを練り歩き、地域の活性化を図りました。



— 海の駅農産物直売所「あじ・彩・感」倶楽部 — 鱒ヶ沢産とうもろこしブランド化事業

「あじ・彩・感」倶楽部会員による鱒ヶ沢産ブランドのとうもろこしの生産と販売を目指した活動を行っています。

鱒ヶ沢産とうもろこしのブランド化を目指すにあたり、品種の指定、サイズや糖度基準を設定しました。ブランド名は、日本海の浜風による寒暖差が甘さを凝縮させる環境で栽培していることをイメージしてもらおうと「浜風コーン」の名称に決定しました。

次年度は、生産人数の確保や供給量増加、ネットショップやふるさと納税返礼品への登録等も目指す予定としています。

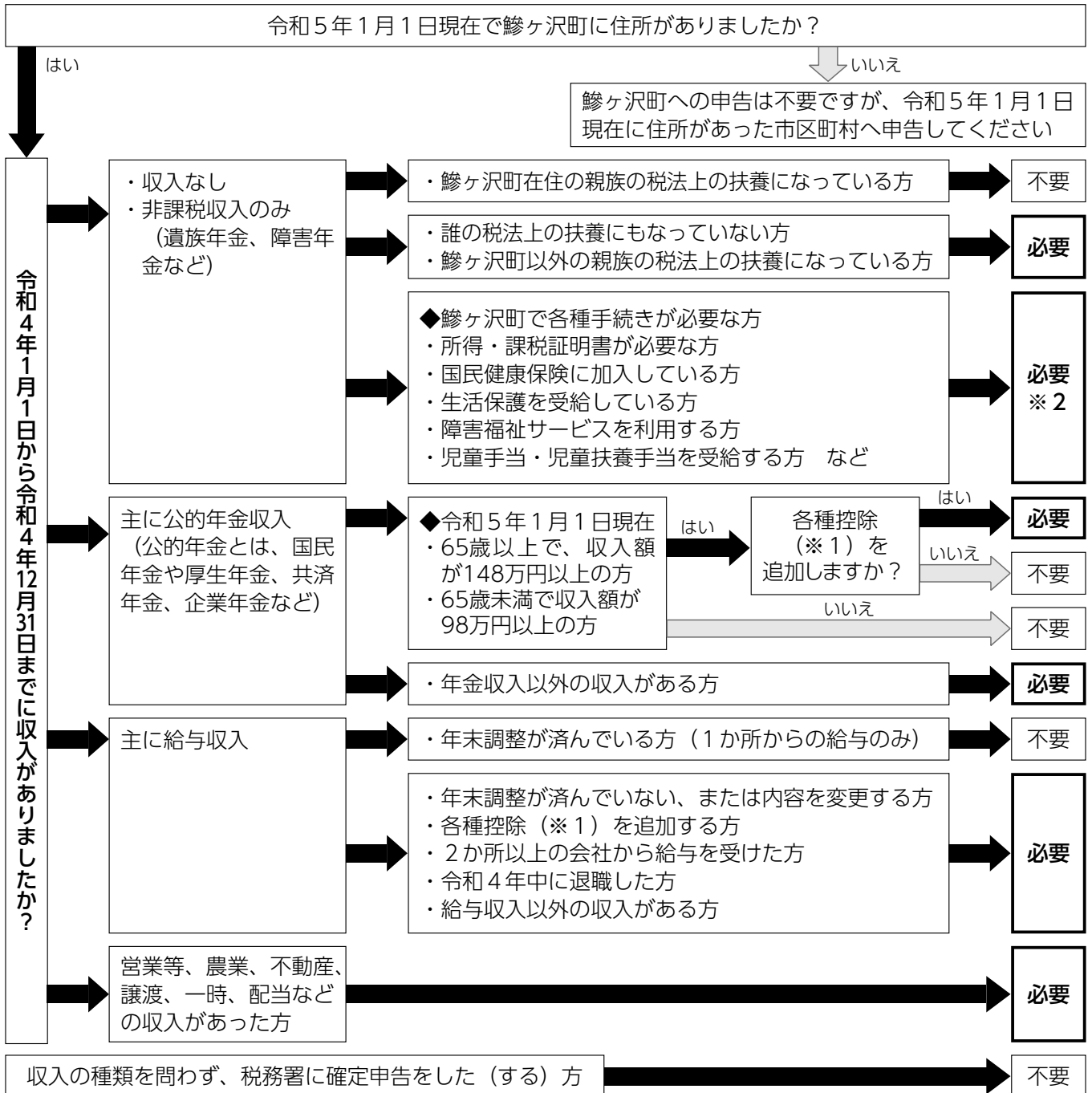


令和5年度 町県民税・所得税(令和4年分)の申告相談が始まります!

- 申告期間 **2月16日(木)～3月15日(水)** (土・日・祝日は除く)
- 受付時間 **8:30～16:00** (12:00～13:00は休憩時間)
- 申告会場 **役場1階 会議室(正面玄関を歩いて右へ)**

※申告していないと所得証明書などの交付や国民健康保険税・各種福祉関係の料金算定・軽減・支給などの判定ができない場合があります。下記チャートを確認し、該当する方は必ず申告してください。

町県民税・所得税の申告が必要かどうか確認しましょう



※1 各種控除とは、生命保険料控除、社会保険料控除、扶養控除、医療費控除、寄付金控除、雑損控除などです。また、令和4年8月9日の大雨被害による雑損控除の申込みをされた方は、窓口で配布した書類一式をご持参ください。

※2 町で配布する「令和5年度町民税・県民税申告書」表面の申告者及び裏面右下欄に記入の上、総合窓口課へ提出または郵送(感染症予防のためなるべく郵送で)にて申告してください。

申告に必要な書類

本人確認及び個人番号確認書類

- ・マイナンバーカードをお持ちの方 ▶マイナンバーカード
- ・マイナンバーカードをお持ちでない方 ▶通知カード、本人確認書類（運転免許証など）

申告内容を確認するための添付書類

- ・給与所得者の方や年金所得者の方 ▶源泉徴収票
- ・農業、漁業、営業に従事している方 ▶所得金額の計算に必要な帳簿書類、領収書など（収入と支出がわかるもの）
- ・生命保険や地震保険に加入している方 ▶控除証明書
- ・国民健康保険等に加入している方 ▶領収書など（納付額がわかるもの）
- ・国民年金に加入している方 ▶控除証明書または領収書
- ・医療費控除を受ける方 ▶医療費控除の明細書（家族などの医療費を集計したもの）または保険者の医療費通知書
- ・セルフメディケーション税制の控除を受ける方 ▶セルフメディケーション税制の明細書と健(検)診の領収書または結果通知表など
- ・障害者控除の適用を受ける方 ▶障害者手帳または療育手帳など
- ・その他必要と思われる関係書類

よろしくお願ひします



- ・領収書などの必要書類は、あらかじめ整理・集計してください
- ・内容について答えることができる方が申告してください
- ・医療費は明細書を作成してください（領収書は受け付けられません）

密にならない申告にご協力ください

問総合窓口課 課税班(☎186・187)

五所川原税務署からのご案内

【申告書作成会場を開設】

五所川原税務署では、下記のとおり申告書作成会場を開設します。

場所▶五所川原税務署 2階

(五所川原市大字唐笠柳字藤巻507-5)

期間▶2月16日(木)～3月15日(水)

(土・日・日を除く)

時間▶9:00～17:00(受付は16:00まで)

※申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は、会場当日配付しますが、配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります。LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です（事前発行可能期間が設けられています）。

また、申告書作成会場では、ご自身のスマートフォンやタブレットを使用して申告書を作成していただけます。スマートフォン等及びマイナンバーカード（マイナンバーカードの発行時に設定した暗証番号を含む）をお持ちの方は、ご持参いただけますようお願いいたします。


◀消費税申告は税務署へ▶

消費税申告が必要な方は、直接、五所川原税務署へ申告・ご相談ください。

【電子申告(e-Tax)を使えば自宅などからも申告できます】

国税庁HPの「確定申告書等作成コーナー」では、電子申告(e-Tax)により、画面の案内に従って金額などを入力するだけで簡単に申告することができます。詳細は、国税庁ホームページに掲載していますのでご覧ください。

電子申告のやり方

- ① 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」へアクセスし、
a または b の送信方法を選択 
【確定申告書等作成コーナー】
- a. マイナンバーカード方式…「マイナポータルアプリ」をインストールし、マイナンバーカードをスマホで読み取り
- b. ID・パスワード方式…税務署が発行した「ID・パスワード方式の届出完了通知」をお持ちの方は、IDとパスワードを入力
- ② 収入や控除金額などを入力（源泉徴収票を撮影すれば内容を自動入力できます。また、青色申告決算書や収支内訳書がスマホで作成可能になりました。）
- ③ 申告内容の事前確認・送信
- ④ 送信した申告内容の帳票PDFを保存・確認

問五所川原税務署[☎0173-34-3136]

2月28日(火)は【第8期】国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の納期限です。納め忘れのないようお願いします。

※口座振替で納付いただいている方は、納期限までに口座残高の確認をお願いします。

マイナポイント受け取りのためのマイナンバーカード申込期限が2月末まで延長になりました

マイナポイントを受け取るために必要なマイナンバーカードの申請期限は、2月末日まで延長になりました。これに伴い、1月から3月は、平日のほかに下記日程にて、マイナンバーカードの申請及び受け取りのための日曜窓口を開設します。



【マイナンバーカード申請・受け取りのための窓口開設日】

- 1月▶29日(日) ※日曜日の申請・受け取りは完全予約制です。
- 2月▶5日(日)、12日(日)、26日(日) ※広報あじがさわ5月号および7月号でお知らせした2月11日(土)、
- 3月▶5日(日)、12日(日)、26日(日) 3月11日(土)の申請・受け取りは中止となりました。

【必要なもの】

申請するとき … 個人番号カード交付申請書、本人確認書類

受け取りのとき … 交付通知書(はがき)、通知カード、本人確認書類、住民基本台帳カード(お持ちの方)

【少ない待ち時間で手続きができる来庁予約をご利用ください】

マイナンバーカードに関する手続きで窓口に来る際は、少ない待ち時間で手続きが可能となる来庁予約をご利用ください。

①インターネット予約 … 町ホームページ ➡ 暮らしの案内 ➡ 町民の窓口 ➡ マイナンバーカード交付・申請来庁予約 ➡ 申請予約/受け取り予約

②電話予約 … 「マイナンバーカードの予約(申請/受け取り)」とお伝えください。

受付時間▶平日8:15~17:00(役場閉庁日を除く)



申請予約 受取予約

【町内郵便局でも申請受付ができます！】

役場までなかなか来られない方のために、町内の郵便局6か所でもマイナンバーカードの申請を受付中です。

受付郵便局▶鱒ヶ沢郵便局、舞戸郵便局、鳴沢郵便局、津軽中村郵便局、赤石郵便局、南金沢郵便局

受付日時▶3月31日(金)まで(土・日・祝日は除く) 9:00~17:00

☎総合窓口課 戸籍年金班(☎165・166)

コンビニエンスストアで証明書等の自動交付サービスを開始します

コンビニエンスストアに設置されているキオスク端末(マルチコピー機)から、マイナンバーカードを利用して証明書を取得できる「コンビニ交付サービス」を、3月1日から開始します。

土・日・祝日を含む毎日6時30分から23時まで全国のローソンおよびファミリーマートで取得可能ですので、マイナンバーカードをお持ちの方はぜひご利用ください。

発行可能な証明書などについては、下記のとおりです。

発行可能な証明書	必要なもの	交付手数料	発行可能日時	交付サービスを利用できるコンビニエンスストア
住民票の写し ・ 印鑑登録証明書	マイナンバーカード (4桁の暗証番号)	300円	毎日(土・日・祝日を含む) 6:30~23:00 ※メンテナンスによる停止の場合あり	全国のローソン および ファミリーマート

また、同日より、マイナポータルから罹災証明書及び被災証明書の発行を申請できるようになります(広範囲の大規模災害が発生した場合のみ)。

☎システムに関しては総務課 総務班(☎326・328)、証明書に関しては総合窓口課 戸籍年金班(☎165・166)

転出届はマイナポータルからも可能に！



2月6日(月)から、マイナンバーカードを所有している人は、マイナポータルからオンラインでも転出の届出が可能です。詳しくはデジタル庁ホームページ(https://www.digital.go.jp/policies/moving_onestop_service/)をご覧ください。

※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届などの手続きが必要です。

☎システムに関しては総務課 総務班(☎326・328)、転出に関しては総合窓口課 戸籍年金班(☎165・166)

家畜(鶏含む)飼養者の皆さまへ 令和5年定期報告の時期になりました

家畜伝染病予防法により、家畜(鶏を含む)飼養者は、毎年定期報告することが義務付けられています。次の家畜の飼養者は忘れずに報告するようお願いいたします。

報告対象

- ・鶏(青森シャモロック、比内地鶏、烏骨鶏、軍鶏、チャボ、声良鶏、金八など含む)、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう
- ・鳥類以外(牛、馬、豚、山羊、めん羊、いのしし、鹿)

報告内容▶令和5年2月1日時点の頭羽数

報告様式▶「定期報告書」様式は町役場農林水産課窓口で配布しているほか、つがる家畜保健衛生所HPにも掲載しています(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/tsu-kaho/tsu-kaho_HP.html)。

提出方法▶下記へ郵送または持参

報告期日▶2月24日(金)まで

〒0173-42276
つがる家畜保健衛生所[☎0173-42-2276]
農林水産課 農業経営班[☎227]

鱒ヶ沢スイミングクラブ〈幼児・学童コース〉体験入学会を実施します！

期間▶2月1日(水)～3月18日(土)

※スイミングクラブの日程に基づきます。

場所▶鱒ヶ沢町室内温水プール

	幼児コース		学童コース
対象	5歳児 H30.4.2 ～ H31.4.1	6歳児 H29.4.2 ～ H30.4.1	小学生 (新年度)1～6年生
曜日	木・土曜日のうち、 ・週1回コース (月4回) ・1回毎コース (何回でもOK)		水～土曜日のうち、 ・週1回コース (月4回) ・1回毎コース (何回でもOK)
時間	木曜日 15:30～16:30 土曜日 15:00～16:00		水～金曜日 16:30～17:30 土曜日 16:00～17:00
受講料	1回1,000円(週1コース1,000円×4回)		

※期間中、随時受付しています(受講予定日の1週間前まで)。申込用紙に記入のうえ、プール窓口でお申込みください(電話予約可)。詳しくは下記までお問合せください。

室内温水プール臨時休館情報

2月4日(土)～5日(日)

第47回青森県室内選手権水泳競技大会

日程は変更になる場合があります。詳細は下記までお問合せください。

〒0172-5700
☎・☎室内温水プール[☎72-5700]

★今月のおすすめ本★

《一般書》「ハヤブサ消防団」

著：池井戸 潤／出版社：集英社

ミステリ作家vs連続放火犯一。

東京での暮らしに見切りをつけ、亡き父の故郷ハヤブサ地区に移り住んだミステリ作家の三馬太郎。



地元の人々の誘いで居酒屋を訪れた太郎は、消防団に勧誘される。迷った末に入団を決意した太郎だったが、やがてのどかな集落でひそかに進行していた事件の存在を知る。連続放火事件に隠された真実とは？

《児童書》「パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち」

作：柴田 ケイコ／出版社：KADOKAWA

どこからどう見ても「おにぎり」姿の

ぼうや…。毎日おにぎりばかりの食卓に

「もうおにぎりはたくさんだ！」と家を

飛び出しました。その先で出会った旅の

おじいさんから見知らぬ食べものをもら

います。「う…うまい!!」その食べ物とは…。

まさかの展開に、ファン必読の一冊です。



おすすめ本は、日本海拠点館図書コーナーで借りることができますので、ぜひご利用ください。

なお、新刊図書は好評につき、貸出中の場合があります。1人2冊までの貸出制限にご理解とご協力をお願いいたします。(予約可)

開館時間▶9:00～18:00

休館日▶月、火曜日

(図書コーナーのみ第4木曜日もお休みです。)

返却場所▶日本海拠点館・中央公民館・舞戸公民館

☎日本海拠点館 図書コーナー[☎72-5555]

赤十字を支えるあなたの“ちから”

～会員加入・活動資金にご協力をお願いします～

これまでの皆さまからのあたたかいお気持ちに感謝申し上げます。

日本赤十字社は、「救いを託されている」団体であり、災害・紛争・感染症で失われるいのちを守り、その苦痛を限りなく軽減するための活動のほか、地域や教育現場における平時からの防災・減災の知識・技術の普及強化、行政などと連携した地域での講習普及など、地域のレジリエンス(回復力)の強化に取り組んでいます。

こうした活動はすべて、地域の皆さまからの会費と寄附金によって支えられています。

日本赤十字社青森県支部では、赤十字活動のことを、もっと多くの県民の皆さまに知っていただくよう努力し、こころから賛同を得られることを願っています。

今年も「赤十字会員増強・活動資金増収運動」が始まります。皆さまからのあたたかいご支援を心よりお待ちしております。

☎日本赤十字社 青森県支部 組織振興課 会員係

[☎017-722-2011]

同支部 鱒ヶ沢町分区事務局(ほけん福祉課福祉班)(☎116)

リズムに合わせて、認知機能・身体機能低下予防 いきいき元気運動教室 参加者募集

腰や膝に痛みがある方は椅子に座ったままでも気軽に取り組むことができます。



チャレンジするだけで大成功!

楽しくなければ続かない!!

お友達を誘って、ぜひご参加ください。みんなで、“楽しく健康に” なりましょう!!

参加ご希望の方は下記へお申込みください。

日程▶2月8日～3月8日 毎週水曜日(計5回)

場所▶舞戸公民館 講習室

時間▶10:00～11:00(受付9:30～)

対象▶おおむね65歳以上の方(定員20名)

持ち物▶動きやすい服装・汗拭きタオル・運動靴・飲み物

料金▶無料(保険料100円は自己負担)

申込み締切▶2月6日(月)

☎・ 閩ほけん福祉課 地域包括支援センター
(☎124～126)

競争入札参加資格審査申請を 受け付けます(町内業者対象)

町内業者における令和5年度の競争入札参加資格申請を次のとおり受け付けます。

詳細は、町ホームページでご確認ください。

受付期間▶2月1日(水)～28日(火)

有効期間▶令和5年6月1日～

令和6年5月31日 1年間

☎・ 閩総務課 総務班(☎326)

皆さまの子や孫に大雨災害を伝えるため 災害写真・動画を募集しています

町では、8月の大雨による災害の様子を皆さまの子や孫、そしてその先の世代に伝え、教訓としてもらうことが重要と考えています。

そこで、皆さまが撮影した災害写真・動画を募集します。

ご応募いただいた写真・動画は、今後作成予定の大雨災害記録誌などに使用させていただきます(掲載されない場合もありますのでご了承ください)。

応募方法▶町代表メール(ajkoho@town.ajigasawa.lg.jp)に送信するか下記へ写真・動画データをご持参ください。

詳細は下記へお問合せいただくか、町ホームページの災害写真募集のページをご確認ください。

☎政策推進課 政策調整班(☎336)

求人説明会・ミニ面接会開催

ハローワーク五所川原と鱒ヶ沢町との共催で、働く場所が鱒ヶ沢町にある事業所の「求人説明会・ミニ面接会」を開催します。



事業所担当者の方から直接お話しを聞くことができるチャンスですので、お気軽にご参加ください。

開催日▶2月22日(水)

時間▶14:00～15:00(受付13:30～)

場所▶中央公民館 1階 講習室

参加事業者数▶4社(予定)

☎ハローワーク五所川原[☎0173-34-3171]

鱒ヶ沢町地域職業相談室[☎72-3124]

政策推進課 観光商工班(☎344)

青森県交通災害共済に加入しませんか?

交通事故によるケガを対象とした交通災害共済(1日1円保険、会費年間350円)への加入申込について、2月1日から受付が始まります。共済期間は令和5年4月1日から令和6年3月31日までです。

地域の協力員の方が、各家庭を訪問します。また、町では、随時受付しておりますのでご家族そろってご加入ください。

なお、見舞金は事故にあった日から1年以内であれば請求できますので、下記までご相談ください。



バスに乗車中
急ブレーキで
転倒した



バイクで走行中
誤って電柱に
ぶつかった

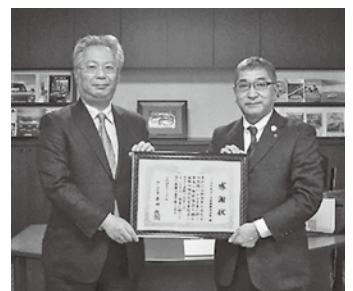


自転車で走行中
転んでけがを
負った

☎・ 閩総合窓口課 生活衛生班(☎164)

トヨタカローラ青森株式会社に 感謝状を贈呈しました

8月9日の大雨により被災した町の復興支援に役立ててほしいと、トヨタカローラ青森株式会社(大柳康司代表取締役社長)から普通乗用車3台を無償貸与いただきました。



これに対し、12月6日、町は円滑な災害対応に大きく貢献した同社に感謝状を贈呈しました。

貸与いただいた車両3台は8月21日から9月29日までの間、主に被災箇所パトロールなどに使用させていただきました。

☎総務課 防災班(☎317・318)

後期高齢者医療被保険者の皆さまへ

1. 「高額介護合算療養費の支給申請のお知らせ」を送付します

被保険者で、医療費と介護サービス費の自己負担額の1年分（令和3年8月1日～令和4年7月31日）の合算額が限度額を超えた場合、超えた額が支給されます（支給額500円以下の場合対象外）。世帯内に被保険者が複数いる場合は、世帯で合算して支給額を計算します。



支給要件に該当すると思われる世帯には、2月下旬に「支給申請のお知らせ」を送付します。お知らせが届いた方は下記窓口で申請手続きをしてください。

2. 「お薬代負担軽減のご案内」を送付します

ジェネリック医薬品に切り替えることによりお薬代が一定以上安くなると見込まれる被保険者の皆さまへ、「お薬代負担軽減のご案内」を2月下旬に送付し、どのくらい安くなるかお知らせします。

ジェネリック医薬品の利用を希望する方は、かかりつけの医師や薬剤師にご相談ください（医師の判断でジェネリック医薬品への切り替えができない場合があります）。

3. 「医療費通知書」を送付します

被保険者の皆さまに医療費に対する認識と理解を深めていただくことを目的に、年1回、1年分の医療費を記載した「医療費通知書」を送付しています。

対象となる期間は令和4年1月受診分から12月受診分ですが、受診した医療機関からの診療情報は、審査支払機関にて審査終了後に青森県後期高齢者医療広域連合へ情報提供されることから「医療費通知書」がお手元に届くのは3月上旬になります。

なお、「医療費通知書」は、確定申告の際の医療費控除にも使用できますが、確定申告の開始時期までにお届けできないため、お急ぎの方は医療費控除の明細書（家族などの医療費を集計したもの）でご対応ください。

問ほけん福祉課 国民健康保険班(☎135)



母子支援センターだより



子連れ旅行・外出の 必需品・あると便利な物

子連れでの旅行や外出は、ミルクやおむつ・着替えなど持ち物が多くなります。

忘れてはいけないのが**母子健康手帳**と**健康保険証**です。小さいお子さんは旅先で発熱したり、急病になったりすることがあります。できれば、事前に、**旅先での救急病院**についても調べておくと安心です。

また、移動中飽きないように、お子さん用の**おもちゃ**や**おやつ**があると便利です。飛行機の離着陸時、気圧の変化で耳が痛くて泣くお子さんもいます。離着陸に合わせて授乳したり、お子さん用の**飲み物**を飲ませたりすると良いですね。公共交通機関など公共の場所で授乳する際は、**授乳ケープ**を忘れずに。

家族みんなが 積極的に少し多くやる

これまで、「家事にはコツがある」や「分担する」といいなど書いてきましたが、育児はちょっと違います。

育児は、きっちり分担するのではなく、家族みんなが、積極的に少し多めにやりましょう。「疲れて無理…」や「時間的に無理…」など、できない理由をあげてもキリがありません。やれるときに、目いっぱい多めに取り組みましょう！

お子さんは日々どんどん成長していきます。お父さん・お母さんは、ぜひ、お子さんとたくさんふれ合って、遊んで、楽しい思い出をいっぱいつくってほしいです。おじいちゃん・おばあちゃんは、昔の遊びを教えたり、今の遊びを教わったりするのはいいかがでしょうか。

問ほけん福祉課 子ども家庭班 母子支援センター(☎156) メールアドレス: boshi-center@town.ajigasawa.lg.jp

労働委員会委員による労働相談会

個々の労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇・賃金下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。費用無料、秘密は厳守します。

対象者▶県内の労働者・事業主

対応者▶青森県労働委員会委員

開催日時及び場所

青森県労働委員会

(東奥日報新町ビル4階)

2月7日(火) 13:30~15:30

2月19日(日) 10:00~12:00

※随時受付していますが予約優先です。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用、検温の実施などの対応をお願いします。

詳しくは下記までお問合せください。

☎青森県労働委員会事務局

[☎017-734-9832]

**「解決の糸口を見つけに行こう！」
相談会の開催**

市町村と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金やくらしに関する悩みなどについて、丁寧に聞き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。

日時▶3月4日(土) 10:00~16:00

場所▶弘前市民文化交流館

(ヒロロ3階多世代交流室A、B)

対象の相談▶お金の問題(多重債務問題など)、遺産相続、不動産売買、税金等公共料金の滞納、DV・離婚問題、その他くらしに関する悩み事

相談料▶無料(要事前予約)

☎消費者信用生活協同組合 弘前事務所

[☎0120-102-354]

鯉ヶ沢町地域職業相談室のご案内

鯉ヶ沢町地域職業相談室は、ハローワークと鯉ヶ沢町の共同運営施設です。お仕事の内容や応募条件の確認、面接対策や応募書類の書き方など、皆さまのお仕事探しのお手伝いをしています。

また、全国のハローワークで受付した求人票を見ることができ、季節求人も含め随時更新されています。ぜひ、お気軽にご利用ください。

利用日▶月~金曜日

(土日祝・年末年始除く)

時間▶9:30~17:00

場所▶鯉ヶ沢町中央公民館1階

☎鯉ヶ沢町地域職業相談室

[☎72-3124]

**生活に関するお悩みはこちらへ
あんしん相談窓口あじがさわ**

鯉ヶ沢町社会福祉協議会では、生活していくうえで様々な課題を抱える住民の方を支援するための相談を受付ています。

また、相談ツールのひとつとして、メール相談・LINE相談も行っています。

ひとりで悩まず、お気軽に下記までご相談ください。費用は無料。秘密厳守。

メール相談用アドレス

ajisya@chic.ocn.ne.jp

LINE相談はこちらから

アクセスしてください



☎鯉ヶ沢町社会福祉協議会

[☎82-1602]

不動産取得税の軽減制度

不動産取得税とは、家屋を新築・増改築したとき、土地や家屋を売買・贈与・交換などで取得したときに一度だけ課税される県の税金です。

住宅用の土地を取得した日から3年以内に、その土地の上に、床面積が50㎡以上240㎡以下の住宅(「特例適用住宅」という)が新築された場合には、土地の取得に係る不動産取得税が軽減されます。この軽減制度を受けるためには申告が必要です。

また、この他にも不動産取得税の軽減制度がありますので、詳しくは、下記までお問合せいただくか、県ホームページ(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/004_01fudousanindex_00.html)をご覧ください。

☎西北地域県民局 県税部 課税課 [☎0173-34-2111]

小さな掛金・大きな補償 スポーツ安全保険に加入しませんか？

スポーツ安全保険は、スポーツのほか文化、ボランティアなど幅広い分野の活動に適用されます。ご加入の場合は4名以上の団体でお申込みください。

対象となる事故▶団体活動中の事故、往復中の事故(自動車事故による賠償責任保険は適用外)

補償内容▶傷害保険(通院、入院、後遺障害、死亡)、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険

受付期間▶令和5年3月1日(水)~令和6年3月30日(土)

加入方法▶公益財団法人スポーツ安全協会HP(<https://www.sportsanzen.org>)から申込

保険期間▶令和5年4月1日午前0時から令和6年3月31日午後12時まで

(令和5年4月1日以降に加入手続きをした場合は、翌日の午前0時から令和6年3月31日午後12時まで)

掛金▶1人年額800円~11,000円(団体の活動内容・年齢などによって異なります)

☎スポーツ安全協会青森県支部 [☎017-718-1136]

医療法人 梟衆会



七ツ石内科

鯉ヶ沢町大字七ツ石町27-1

TEL 0173-72-2879



厚生労働大臣認定

今労働衛生コンサルタント・産業医事務所

院長 今 昭人

■受付時間 / 午前 8:30~13:00
午後 14:30~18:00
■休診日 / 木曜日・日曜日・祝日

広報あじがさわ有料広告

放送大学入学生募集のお知らせ

放送大学では、2023年4月入学生を募集しています。

放送大学では、「大学を卒業したい」「働きながらスキルアップしたい」「学びを楽しみたい」「空いた時間を有効に使いたい」などそれぞれの目的で、幅広い年代や様々な職業の方が学んでいます。

授業はインターネットやBS放送で視聴できるため、「ウィズコロナ時代の学び方」としても注目を集めています。

出願期間▶3月14日(火)まで

※資料を無料でお送りしますので、お気軽に放送大学青森学習センターへご請求ください。

詳細は放送大学ホームページ (<https://www.ouj.ac.jp>) をご覧ください。

☎放送大学 青森学習センター
[☎0172-38-0500]

冬期特有の労働災害を防止しましょう！

冬期間において、積雪・凍結・寒冷による転倒、墜落、交通事故などの労働災害(冬期労働災害)が多発しています。

冬期労働災害のうち、転倒は全体の6割以上を占めており、墜落及び交通事故は死亡などの重篤な災害につながる傾向にあります。

- ・ 通路、駐車場などでは、除排雪・凍結防止で安全通路を確保しましょう。
- ・ ステッカーなどで「転倒危険場所の見える化」をしましょう。
- ・ 屋根などでの高所作業時は、事前に作業場所の状況を確認の上、滑りにくい靴やヘルメットを着用し、安全帯(命綱)を必ず使用しましょう。
- ・ 運転の際には、天候や路面状況を考慮に入れ、時間的に余裕をもった計画としましょう。

☎五所川原労働基準監督署監督・安衛課
[☎0173-35-2309]

事業者の皆さま 求人申込みはオンラインをご利用ください

ハローワークへ求人申込みを行う際、「ハローワークインターネットサービス」サイトで「求人者マイページ」を開設することで、

- ・ ハローワークへの来所を要さず、オンラインで求人申込みが可能
 - ・ 過去に提出した求人データを活用(転用)した求人提出も可能
 - ・ オンライン上で求人に対する応募者の確認や選考結果登録も可能
- となるなど、利用者の利便性向上や効率的な採用活動の実施が可能となります。

求人申込み手続きの際には、求人者マイページを活用したオンライン手続きをぜひご利用ください。

☎五所川原公共職業安定所 求人企画部門
[☎0173-34-3171]

裁判所の情報公開手続

裁判所の情報公開とは、裁判所の保有する司法行政文書を開示する手続きです。裁判所は情報公開法の対象外ですが、国民に対する説明責任の観点から、要綱などを定めて手続きを行っています。開示の申出は、目的を問わず誰でもできますので、詳しくは裁判所ホームページ(情報公開・個人情報保護)をぜひご覧ください。

☎青森地方裁判所 総務課庶務係
[☎017-722-5421]

林業退職金共済制度に加入しませんか？

林業退職金共済制度(林退共)は、林業界で働く方のために国が作った退職金制度です。事業主の方々が、従業者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従業者が林業界で働くことをやめたときに林退共から退職金を支払う、林業界全体での退職金制度です。

詳しい制度内容については下記までお問合せください。

特長▶・掛金は、法人は損金、個人では必要経費として扱われます

- ・ 掛金の一部を国が免除します
- ・ 雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます

☎独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
[☎03-6731-2889]

電化製品販売・修理・電気工事・水まわりリフォーム承ります

◇テレビ・冷蔵庫・洗濯機・ボイラー・ストーブ・エアコン・IHクッキングヒーター

エコキュート・電気温水器・トイレ・浴室・洗面台など

◇分電盤取替・アンペア変更

◇アンテナ工事

◇ストーブ分解掃除

◇蛇口、シャワー取替



鯉ヶ沢町指定給水装置工事事業者

(株)星光電器 つがる市柏稲盛幾世9
☎0173-25-2488



広報あじがさわ有料広告

--- 社会福祉法人 音羽会 ---

〒038-2712 鯉ヶ沢町大字長平町字甲音羽山 65-412

介護老人保健施設 **ながだい荘 (入所・通所)**

☎0173-72-1122

グループホーム **うぐいすの里** ☎0173-72-1314

〒036-8066 弘前市向外瀬字豊田 319-1

住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

シニアシティ弘前 ☎0172-55-5858

天然温泉、全個室：エアコン・トイレ・洗面台・ミニキッチン (IHヒータ) 付

ホームページ <http://otowakai.or.jp/>

この社会あなたの税がいきている

西北五税務関係団体協議会は、税知識の正しい理解と普及、納税道義の高揚を目的として、下記の団体で構成されています。

- ・五所川原商工会議所
- ・五所川原税務署管内
- ・五彰会
- ・西・つがる商工会連絡協議会
- ・青色申告会連合会
- ・北五小売酒販組合
- ・北五地域商工会ブロック会
- ・公益社団法人五所川原法人会
- ・鯉ヶ沢小売酒販組合
- ・東北税理士会五所川原支部
- ・五所川原同税会
- ・五所川原税務署管内農業青色申告会連合会

西北五税務関係団体協議会

申告所得税及び復興特別所得税の申告・納付の期限は3月15日(木)、個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告の申告・納付の期限は3月31日(金)です！

事務局(五所川原商工会議所内) 0173-35-2121 (寺山)

鱈ヶ沢を拓いた
天童山
第4回
築港工事と天童山



昭和7年(1932)9月14日に起工した鱈ヶ沢漁港修築工事(通称「築港工事」)は、北前船の衰退により廃れていた鱈ヶ沢港を、近代的な漁港に生まれ変わらせるという歴史的プロジェクトでした。

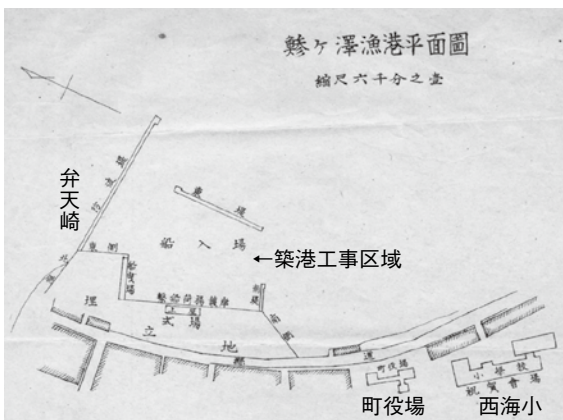
この頃の港は、多くの漁船を秋・冬の強風や大波から守る設備がなく、漁船の動力化や大型化にこたえることができずにいました。それには、多くの船を係留できる船入れ場を作り、接岸可能な岸壁や防波堤、荷揚げ場となる埋立地や道路整備も必要となります。このため、町の年間予算が4万3000円だった時代に、約18・5倍もの80万円という巨費が工事に投じられるこ



切り崩し作業中の天童山(昭和8年頃)
山が平らになるまで削られた(右奥の山裾の建物は願行寺)



築港工事中の弁天崎(昭和10年頃)天童山から撮影
埋立地まで土砂を運んだトロッコの軌道が写っている



鱈ヶ沢漁港平面図(昭和15年竣工時の資料)
築港工事では、弁天崎の先に長さ約300mの防波堤が築かれ埋立地の面積は白八幡宮前までの約4万㎡に及んだ

とになりました(国40万円・県28万円・町12万円を負担)。まさに鱈ヶ沢町始まって以来の、当時県内でも屈指の大規模事業となったのです。

■天童山を切り崩して

埋め立てには、天童山を切り崩した土砂が使われました。連日、山を破碎するダイナマイトの爆音が鳴り響き、大勢の人夫がトロッコで土砂を運んだそうです。当時の資料によると、埋め立てた土量は約15万立方メートルとなっており、実に50mプール×60杯分に相当する膨大な土砂が天童山から運ばれたことがわかります。この工事によって、もともと一丁目の大沢醸造店

のすぐ裏まであった天童山は、削られて半分くらいになってしまいました。かつて山だった跡地は、今は住宅地などに姿を変えています。

昭和15年(1940)8月22日、8年の歳月と巨費を投じ、のべ20万人の人夫を動員した世紀の大工事は竣工しました。漁港の拡張はその後も続きませんが、築港当時の埋立地や防波堤は、今も揺るぐことなく現在の港の基部を支え続けています。

■その後の鱈ヶ沢漁港

戦後になると、さらに漁船の大型化や漁業の進展に対応するため、防波堤のかさ上げや増設、埋立地の拡張が続けられます。また、漁港近代化のためには、岸壁や防波堤の整備だけでなく、設備面の充実も不可欠でした。築港工事竣工後、鱈ヶ沢漁業協同組合では、北海道庁の冷凍技師だった藤



漁港の周辺施設(昭和24年頃・藤井隆さん提供)
建築中の製水工場(現在の水天閣の場所)をはじめ冷凍工場、倉庫、漁協事務所などが建ち並んだ

井耕之助を招へいし、当時最先端の技術による製水工場の建設に着手します(昭和24年完成)。さらに漁港周辺には、組合の他、現在も残る竹太商店の冷蔵庫など、次々と施設の建設が進められました。

昭和26年(1951)、鱈ヶ沢漁港は、漁港法による第3種漁港(利用範囲が全国的な漁港)に指定されます。当時、県内で第3種漁港となったのは、戦前から整備が進められた鱈ヶ沢・青森・八戸・大畑の4港のみでした。鱈ヶ沢漁港が県有数の漁業拠点となりえた背景には、築港にかけた先人たちの思いと、後進のたゆまぬ努力の積み重ねがあったからに他なりません。天童山は、港をめぐる人々の生きざまを見守り続けた「歴史の証人」でもあるのです。

(町学芸員 中田)



○スポーツ・競技大会

12月22日(木)・23日(金)に、本校第一体育館でスポーツ・競技大会を実施しました。学年の枠を越えた縦割りでの2チームに、教員チームを加えた計3チームでのリーグ戦を行いました。

1日目はソフトバレーボール(男女混合)やポッチャ(男女別)、eスポーツ、ダーツで対戦しました。2日目は午前中の開催で、バドミントン(男女混合)と新競技のモルツク(※)で競いました。モルツクでは1投

ごとに変わる試合の展開に全校で一喜一憂し、他の競技とは違った盛り上がりを見せていました。

また、1日目には保護者の方々に朝早くから「登校時一声運動」と「豚汁支援」に参加していただきました。豚汁の調理後には、保護者の方々も教員チームに入ってポッチャ競技に参加し、生徒と交流しました。昼休みはおいしい豚汁を全校で食べ、午後の競技に向けてエネルギーを補充できました。

ご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後もご支援よろしくお願いいたします。

※フィンランドで開発されたスポーツ。交互にピンを倒し、先に50点になった方が勝利。

○進学・就職受験報告会

12月20日(火)、全学年合同の総合的な探究の時間において「進学・就職受験報告会」が実施されました。

報告会では進学・就職に向けて努力した3年生が、取り組んだ準備や苦労した内容を1・2年生に伝えました。様々な進路を決めた先輩のアドバイスに、1・2年生は真剣な表情で聞きながらメモをとっていました。

報告会の後半には質疑応答で詳しく情報を交換し、模擬面接を実際に行いながら注意点を確認していました。生徒の進路決定にとって有意義な報告会となりました。

○クリスマスツリー装飾

12月中旬から終業式までの約2週間、生徒玄関に180センチのクリスマスツリーを飾りました。31HRの生徒が賑やかに飾り付けて雰囲気盛り上げ、登下校時の生徒や送迎で来校した保護者の目を引いていました。



ソフトバレーボール



バドミントン



モルツク



受験報告会の様子

～鯨ヶ沢高校行事予定～
(2月)

- 3日(金) スキー教室
- 13日(月)～16日(木) 1・2学年末考査
- 21日(火) 避難訓練③
- 28日(火) 卒業式予行・表彰式
緑ヶ丘同窓会入会式

今月の戸籍の窓

※下記は、関係者に確認のうえ、了承を得た方のみ掲載しています。

こんには！赤ちゃん(12月16日～1月15日届出分)

葛 西 涼 介 (敬太郎) みどり団地
佐々木 凱 叶 (竜画) 南浮田町

お悔やみ申し上げます(12月16日～1月15日届出分)

佐藤 ツル (98歳)	種里 町
木村 ヨネ (94歳)	小屋敷 町
木村 義之 (82歳)	建石 町
水口 武征 (79歳)	舞戸東 町
渡邊 陽子 (86歳)	建石 町
葛面 ミヨ (95歳)	新戸田 町
太田 豊一 (82歳)	鳴戸ヶ丘 町
井上 豊一 (87歳)	建石 町
木村 しづゑ (90歳)	西建 石 町
寺沢 勇二 (89歳)	赤間 石 町
水口 静江 (91歳)	間 木 町
津嶋 照子 (79歳)	漁師 町
坂本 勅道 (75歳)	本町二丁目 町
北川 キヌエ (94歳)	中村 町
佐藤 ふみゑ (96歳)	漆原 石 町
石岡 由満 (90歳)	赤湯 舟 町
神村 善三 (82歳)	湯舟 野 町
田村 豊 (64歳)	上野 野 町
神 哈尔 (90歳)	みどり団地 町

鱈ヶ沢町の人口(令和4年12月末現在)

男 4,203人(4,213 -10) 女 4,778人(4,797 -19)
計 8,981人(9,010 -29) 世帯数 4,398(4,401 - 3)
※カッコ内は先月との比較

交通事故発生状況(令和4年12月中)

発生件数13件(+ 5) 死者数 0人(± 0)
傷者数17人(+ 8) ※カッコ内は前年との比較
間鱈ヶ沢警察署交通課 (☎72-2151)



法テラス鱈ヶ沢通信 Vol.87

☀ 特殊詐欺にご注意を

新年あけましておめでとうございます。

新年早々、暗い話題となってしまいますが、このところ青森県内で特殊詐欺の電話があったという報告が多く寄せられています。「還付金が入りますよ」「事件にあなたの口座が使われました」「名前だけ貸してもらえれば大丈夫です」「名義貸しは犯罪ですよ」と全て詐欺グループがよく言っている言葉です。

詐欺グループは、人の不安を煽ることに長けていますので、一見すると、こんなのにつっ掛からないでしようという言葉も、十分な詐欺の道具になってしまいます。もし不審な電話がかかってきたら、家族や周りの人に相談して詐欺の被害に遭わないようにしたいですね。

弁護士 遠藤 弘士

法テラス
迷うあなたの
道しるべ



遠藤弁護士

【法テラス鱈ヶ沢法律事務所の概要】

- ◆所在地 〒038-2761
鱈ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4
鱈ヶ沢町総合保健福祉センター内
- ◆業務時間 月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)
- ◆電話番号 050-3383-8369
- ◆業務

①法律相談(面談による相談。★事前予約制★)

- ・有料での法律相談
- ・無料法律相談(収入や預貯金が少ない方。ただし、刑事事件に関する相談は対象外。)

※65歳以上のご高齢の方、障がいや病気で外出ができない方など、法律事務所へ赴くことが困難な場合には、弁護士による出張法律相談ができる場合があります。お気軽に法テラス鱈ヶ沢法律事務所までお電話ください。

②事件の受任

訴訟手続代理業務や債務整理代理業務など

～鱈ヶ沢町にお住まいのみなさまへ～

弁護士に相談することなのか分からない場合でもお気軽にお電話ください!!
お待ちしております。

令和4年度20歳を祝う式典



1月8日、「令和4年度鯉ヶ沢町20歳」を祝う式典が山村開発センターで開催され、参加した46名が20歳としての決意を新たにしました。

式典では、加藤副町長が「鯉ヶ沢町に生まれたプライドを持って町づくりに参画してほしい」と平田町長のメッセージを代読し、参加者を激励しました。続いて、東京都で会社員として働く佐藤浩羽さんが「地域の方々の支えになれるよう目標に立ち向かい、努力していきたい」とこれからの抱負を述べました。

式典後には、会場の至るところで、スーツや振袖を身にまとった若者が、旧友と記念写真を撮る姿や思い出話に花を咲かせる様子などが見られました。



復旧した鉄道橋とJR五能線

JR五能線全線での運転が再開

昨年8月に起きた大雨災害の影響によって不通となっていたJR五能線の鯉ヶ沢～深浦間の復旧工事が終わり、昨年12月23日に全線での運転を再開しました。

翌24日には、約4か月ぶりに全区間での運転を行うリゾートしらかみを平田町長や鯉ヶ沢町観光協会の杉澤廉晴会長らが、鯉ヶ沢駅のホームでお出迎えし、笑顔で乗客を歓迎しました。

町民からは「4か月で復旧したのは驚いた。JRの皆さんのおかげ」「聞きなれた列車の走る音が戻ってきて安心する」といった声が聞かれました。

町消防団出初式 無火災を願い団結を誓う

1月15日、「鯉ヶ沢町消防団出初式」が3年ぶりに開催され、団員335名が一堂に会し、ポンプ車など36台が集結しました。これは、町消防団が消防精神を養い、各分団が信頼と協力のもとに消防体制を強化することを目的に行っています。

寒空の中、観閲者の平田町長らによる視閲（服装点検）を受けた団員は、分列行進を披露すると、白八幡宮へ移動し、関係者と共に今年の無火災を祈りました。また、山村開発センターで行われた式典では、平田町長が「災害時には団員の皆さんの協力が必要不可欠。町民の期待に応えられるよう励んでいただきたい」と挨拶しました。



威勢良くまとい振りを披露する消防団員